

2025

受験番号

--

大学院保健学研究科保健学専攻博士前期課程

大学院パブリックヘルス学環修士課程

小論文問題

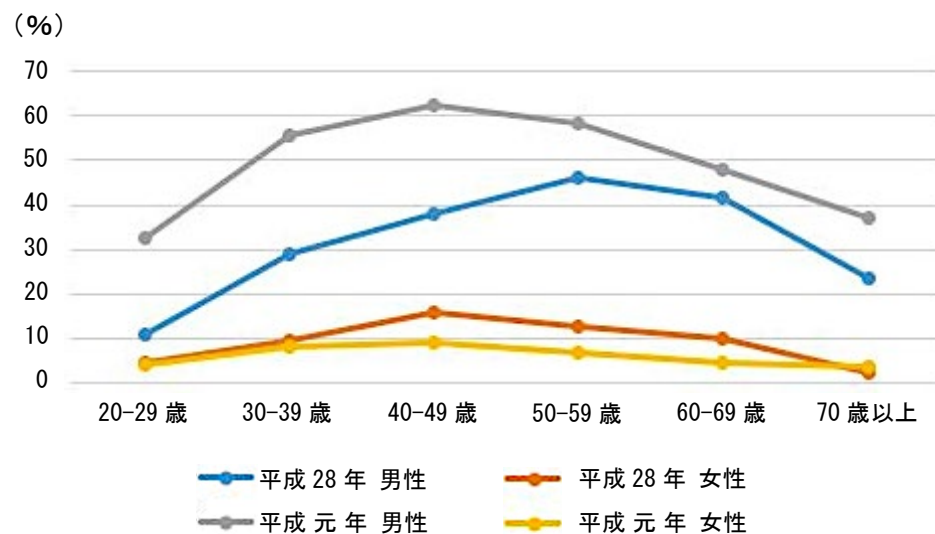
注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子を開かないでください。
2. この冊子の本文は4ページです。
3. 解答は解答用紙に書いてください。なお、落丁、乱丁及び印刷不鮮明などの箇所がある場合には申し出てください。
4. 解答にあたっては次の点に留意してください。
 - (1) 解答用紙の指定された箇所に書いてください。
 - (2) 文字はわかりやすく、横書きではっきり書いてください。
5. 試験時間は60分です。
6. 答案は持ち帰ってはいけません。
7. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってください。

以下の問 1 ～ 4 に答えなさい。

問 1 図 1 は平成元年と平成 28 年の我が国における習慣飲酒者の割合を，年齢と性別に分けて示したものです。この図から，平成元年と平成 28 年を比較してどのような傾向がわかりますか。120 字程度で述べなさい。

図 1 平成元年と平成 28 年における各年齢・性別による習慣飲酒者の割合



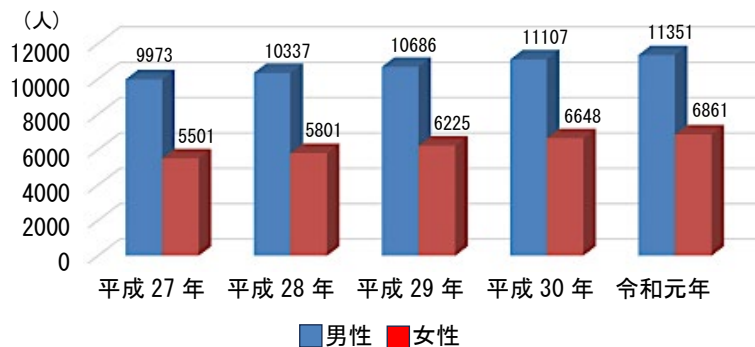
※習慣飲酒者とは週 3 回以上，飲酒する日は 1 日に日本酒 1 合以上の飲酒をするもの

出典：依存症対策全国センター 日本人の飲酒傾向

(<https://www.ncasa-japan.jp/understand/alcoholism/japanese>) より引用・一部改変

問2 図2 A～Cは、東京都における急性アルコール中毒による救急搬送について示したものです。それぞれの図からわかることを全体で120字程度で述べなさい。

図2 A 急性アルコール中毒による救急搬送人員の推移



(人) 図2 B 月別の急性アルコール中毒による救急搬送人員 (令和元年)

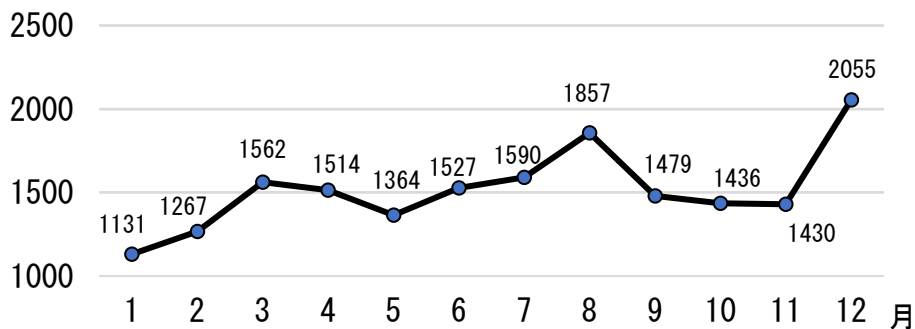
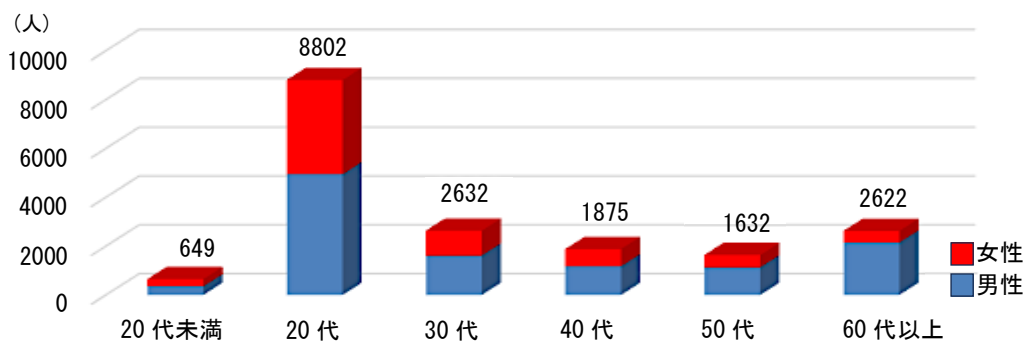


図2 C 年代別の急性アルコール中毒による救急搬送人員 (令和元年)



出典：東京消防庁 他人事ではない「急性アルコール中毒」

(<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/kyuu-adv/201312/chudoku/>) より引用・一部改変

問3 図3 A, Bは、フランスにおける認知症患者の年齢分布とアルコールに関連するものの割合を示したもので、図3 Bは図3 Aの四角で囲まれた部分を拡大したものです。これらの図から、認知症とアルコールの関連についてどのような傾向がわかりますか。100字程度で述べなさい。

図3 A 認知症

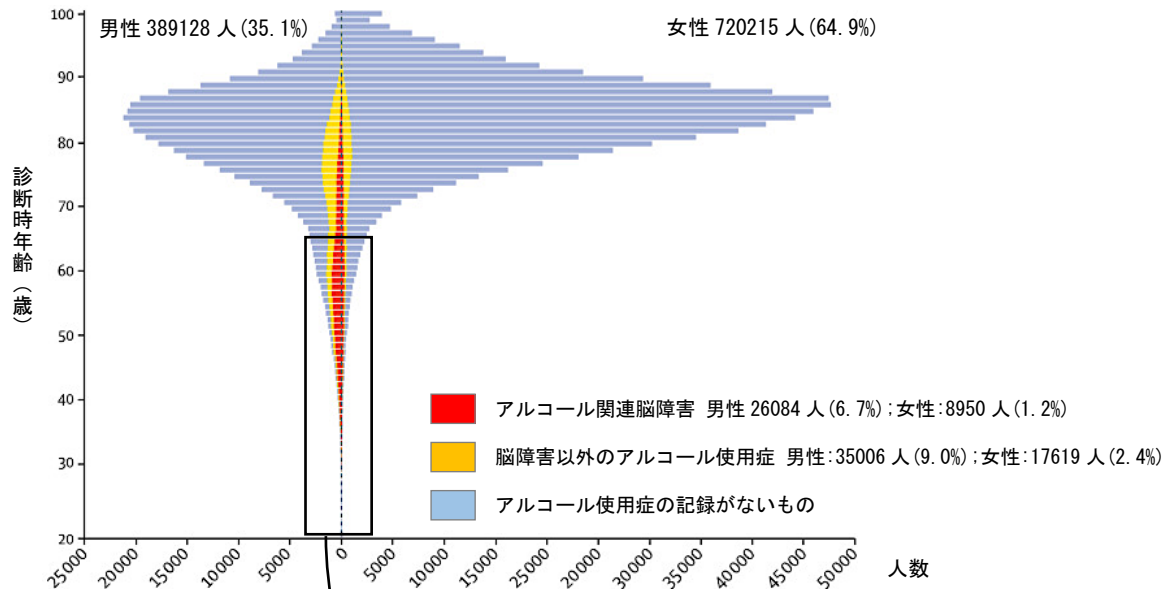
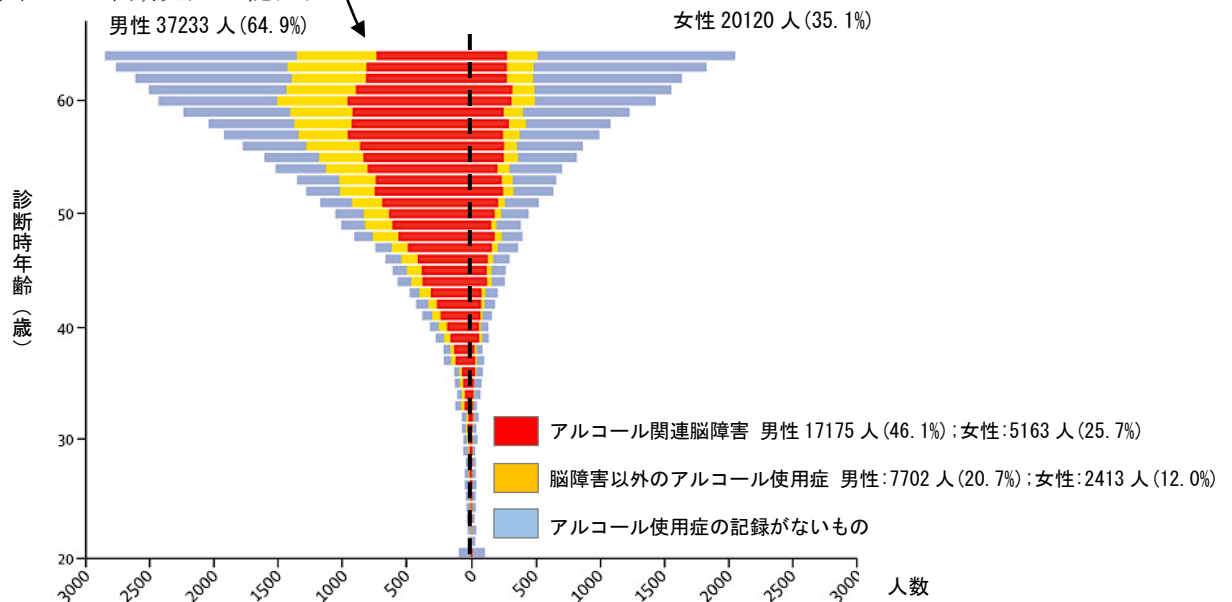


図3 B 早期発症の認知症



※アルコール使用症：中毒・乱用・依存・離脱 など

出典：Schwarzinger M *et al.* Contribution of alcohol use disorders to the burden of dementia in France 2008–13: a nationwide retrospective cohort study. *Lancet Public Health.* 2018; 3(3): e124 - e132. より引用・一部改変

問4 図1～3までのデータをもとに，アルコール関連問題を減少させる対策について，300字程度で述べなさい。